

天使病院を受診された患者のみな様へ

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんのでお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

研 究 課 題 名	新生児におけるデクスメトミジンの漸減日数に関する検討
研 究 の 対 象	2018年1月1日から2022年12月31日の期間でデクスメトミジンを使用した患児46人のNICU入院患者を対象とした。
研 究 目 的 ・ 方 法	デクスメトミジン静注液(以下、DEX)は、鎮静・鎮痛作用を目的として広く臨床で用いられている。小児において、DEXの投与期間が24時間を超える場合には、離脱症候群の発症に注意が必要であり、急に中止された場合に離脱症候群の頻度が高いことから徐々に減量した上で中止することが推奨されている。また、DEXの添付文書には、「長期投与後の急激な投与中止により、離脱症状があらわれる可能性があり、徐々に減量したうえで投与を慎重に終えること」と記載されている。しかし、新生児に投与した場合の漸減方法に関する報告は少ない。そこで、本研究では、新生児の鎮静に対して投与されたDEXの漸減方法に関する知見を得るために調査を行う。
研 究 期 間	承認日から2024年3月31日
研 究 に 用 いる 試 料 ・ 情 報 の 種 類	電子カルテより、以下項目を調査した。 患者の月齢、体重、診断名、臨床検査値、DEXの投与量、投与期間、DEX投与開始から発症までの経過時間、併用薬
外 部 へ の 試 料 ・ 情 報 の 提 供	対象者の個人情報を厳重に保護し、取り扱いには十分留意する。カルテから得られた情報、研究データは、パスワード管理し、匿名化（個人を特定できる情報を消去し、解析用の番号をつける）の状態で解析に用いる。 また、匿名化に用いた個人情報はこの研究のためにのみ使用する。
外 部 か ら の 試 料 ・ 情 報 の 提 供	なし
研 究 組 織	研究責任者 薬剤部 野木山 史恭 共同研究者 薬剤部 山口 和奎、得地 美帆、大谷 弥生、伊藤 拓、 相馬 まゆ子 小児科 越田 慎一、森岡 圭太 、高橋 伸浩 北海道科学大学 町田 麻依子、今田 愛也
問合せ先及び研究への 利用を拒否する場合の 連 絡 先	〒065-8611 北海道札幌市東区北12条東3丁目1-1 社会医療法人 母恋 天使病院 (所属) 薬剤部 (氏名) 野木山 史恭 TEL : 011-711-0101 (代表) FAX : 011-751-1708